

東海甲南会たより

会長ご挨拶



東海甲南会 会長
西 周一郎

東海甲南会の皆様におかれましては、会の運営に格別のご高配を賜りまして厚く御礼申し上げます。コロナウィルスの感染拡大が長引く中で大変ご無沙汰してしまいました。本会もこの影響を多分に受けており、現時点では全行事が開催できず、次回の新年総会も中止、書面での総会決議となつてしまいました。皆様と楽しく盛り上がった前回の新年総会で「甲南らしく前向きに明るく元気に変革・発展を」と表明した身としては悔しく残念な限りです。

これまで東海甲南会は「楽しく元氣な会」として、幅広い世代を超えた「甲南の絆」の交わりを繰り広げてまいりました。果たしてこれがオンライン開催で可能なのか？ 対策を講じリスクを抱えながらリアル開催すべきなのか？ 一方で母校の現役学生は大学生活が大きく制限され困っている実状もあり、運営委員一

同としては大きく悩んだ1年でありました。

そんな中でも、同窓会本部では新しい試みとして「オール甲南の集い」をオンライン形式で開催し、世界各地の同窓生が一同に繋がることを見事実現させて頂きました。これを今後の同窓会運営の大きな一歩として大いに参考にしながら、Withコロナ時代の各地区甲南会のあり方について再考し、皆様と知恵を出し合い、同窓会本部や他地区甲南会とも意見を交わしながら打開策を見いだす所存でございます。

東海甲南会は数年後には創立50周年を迎えます。この諸先輩方が築いてこられた偉大な歴史を絶やすことなく、コロナに負けず、東海甲南会および甲南学園が発展する為には、会員の皆様方の絶大なご支援が必要不可欠であります。これまでと同様に会の活性化に向けてのお力添えを是非ともよろしくお願いいたします。

まず当面は、皆でこの難局を乗り越えるしかありませんが、以前の様に皆様とワイワイ楽しく過ごせる日か一日でも早く来ることを心から祈っております。

第37号

発行日:2020.12.20

2021年度 東海甲南会・総会『書面決議』のご案内

新型コロナウイルスの影響により、この1年東海甲南会の行事もままならないまま、新年度を迎えようとしています。いまだ、ウィルスの感染拡大を懸念する中で、大勢が集まる会合等を開催できない状況にありますことは非常に残念です。

つきましては、2021年度の総会を書面にて決議を行う事となりました。会則には書面決議での総会の規定がないため、賛否は同封のハガキにご意見がある方はご記入いただき、提出がない場合や未記入は賛成とさせていただきます。同封の総会資料をよくお読みいただき、1月末日までにご返信くださいますようお願いいたします。このような状況をご理解いただき皆様のご協力をお願いいたします。

ご意見のある方は、こちらのQRコードからもご利用いただけます。お名前、卒業年度を記載して送ってください。



2020年 総会報告

1月25日(土)ホテルグランコート名古屋に於いて、甲南学園創立100周年を記念した新年総会を開催しました。今回はパネルディスカッションを行い、皆さんが通った通学路や現在の学校内の写真をご覧いただきながら、当時の思い出などを語っていただき、母校に思いを馳せていただきました。



甲南学園、同窓会本部のご協力のもと、多くの皆様にご参加いただき盛況に開催できました事、御礼申し上げます。

現役学生を招待!! 交流を図る

今年もキャリアセンターにご協力いただき、就職活動中の現役学生3名が参加してくれました。名古屋で就職を考えている学生もたくさんいます。先輩方と交流する時間は大変喜んでくれています。引き続き「同窓会本部や大学との強力な連携」を続けていきたいと思います。



同窓会会長ご挨拶



甲南大学同窓会 会長
丹羽 一郎
内外電機株式会社
代表取締役社長

東海甲南会の会員の皆様、平素は大学同窓会の活動に多大なるご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

立野純三会長の後任として甲南大学同窓会の会長を拝命致しました丹羽一郎でございます。昭和51年経済学部卒業、大学入学を機にアメリカンフット

ボール部に入り、土日も練習でほぼ毎日岡本キャンパスに通っていました。4年間心身ともに鍛えられたおかげで今日まで極めて健康に過ごしてまいることが出来ました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

今年は阪神・淡路大震災から25年、来年は東日本大震災から10年になります。平時からの心構えを説かれた甲南学園創立者 平生鈺三郎先生の「常ニ備へヨ」の遺訓を胸に、さまざまな災害の時代に生きる標を探すべき会にしたいと考え取り組んでいます。

今年度は、新型コロナウイルスの影響でサマーパーティーは中止されましたが、それに代わる「コロナウィルスに負けずに頑張ろう！」大抽選会には4,150人の同窓生に参加頂きました。また10月25日は甲南学園と共催の「オール甲南の集い」を、オンライン形式で開催し、約6千人の同窓生、ご家族、ご友人に視聴頂きました。

コロナ禍の収束時期が見えない状況が続きますが、同窓会と同窓生が一丸となり、この難局を乗り越えて行きたいと考えています。

東海甲南会の会員の皆様、これまで通り力を合わせ、より貴会が発展されることを祈念致しております。

学園・大学からのお知らせ



皆様と「つながる学園」に

よしゆき

甲南学園理事長 長坂 悦敬

東海甲南会の皆様には、卒業生相互の親睦活動、甲南学園および学生・生徒へのご支援など、日頃より大変お世話になっておりますこと、心より御礼申し上げます。1919年、平生鈺三郎によって甲南学園が創立されて以来、甲南ファミリーのネットワークは拡大の一途を辿っており、本学を支える基盤となっております。

2014年に第17代学長に選出されて以来、甲南大学同窓会創立60周年記念祭、そして2019年には甲南学園創立100周年記念式典を皆様とお祝いすることができました。緊張の連続でしたが、いつも皆様からは温かい励ましの言葉をかけていただきました。また、学園創立100周年記念事業募金にも多くのご芳志をいただき、深く感謝申し上げます。凶らずも2020年4月に甲南学園の理事長に選出されることとなりましたが、責任を痛感しつつ、栄えある本学の更なる発展のために微力ながら全身全霊を注ぐ覚悟です。

今、世界で新型コロナウイルス感染症対策に追われておりますが、英知を絞り、皆で対処していくことで、必ずこの危機を乗り越えることができると信じています。甲南学園では、今できる学びを考え、工夫し、さらに輝きを増しつつ、皆様と「つながる学園」となるよう進んでいきたい、何卒ご指導ご鞭撻の程よろしく願いいたします。

そして皆様におかれましては、くれぐれも健康にご留意の上、ご自愛いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

学園創立100周年記念事業募金終了のご報告とお礼

学園創立100周年にあたり、2015年10月より開始いたしました「甲南学園創立100周年記念事業募金」が、2020年9月末日をもちまして募金活動を終了いたしました。5年間の長きにわたる募金活動でしたが、この間、東海甲南会の皆様方より熱いご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。このたび募金の集計が終わりましたので、右記の通りご報告させていただきます。最後になりましたが、今後とも本学園に対しまして、皆様方より一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

学校種名	寄付件数	寄付金額(単位:円)
卒業生	2,399	398,555,011
在校生・保護者	343	19,388,000
教職員	311	84,782,345
一般・篤志家	27	34,929,010
法人	307	527,068,000
団体	126	377,875,814
総合計	3,513	1,442,598,180



明るく朗らかな キャンパスの実現に向けて

いつこ

甲南大学長 中井 伊都子

東海甲南会の皆様、日頃より様々なご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

多くの卒業生の皆様の温かいご支援により、新型コロナウイルスが猛威を振るうなかにあっても、甲南大学では教育の質を落とすことなく学びを継続することができました。また後期からは対面授業を原則として進めており、学び合い語り合うキャンパスの活気が少しずつ戻り始めているところです。経済界をはじめ各界で活躍される卒業生の皆様の広いネットワークと深い母校愛は、甲南大学の大きな支えであり何よりも貴重な財産です。

この伝統と卒業生の篤い思いを胸に、2020年度より第18代学長を拝命いたしました。100周年を超えてなお一層力強く歩み続ける甲南学園にあつて、今の社会に求められる個性輝く人物を世に送り出すことができる大学であり続けるために、微力を尽くしてまいります。そして皆様に愛され誇りに思っていただけ母校甲南をしっかりと守っていきたくと思っています。

2020年は、波乱の1年となりました。そんな中にあつても、融合力を発揮し、さまざまな環境変化に対応できる力、持続的に発展できる力を備えた大学となるべく努めてまいります。そして学生の学びと安心・安全を守るという「正志く、強い」思いを糧に、笑顔で満ち溢れる「明るく朗らかな」キャンパスを一日も早く取り戻せるよう全力を傾けてまいりますので、今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

コロナ禍における甲南大学の教育について

2020年度、コロナ禍で世界が揺れるなか、甲南大学の新学期は「Webを活用した授業」で始まりました。緊急事態宣言が解除され、一部の授業は対面授業に切り替えましたが、大半の授業は「Webを活用した授業」によって前期を終えました。

大学にとって全面的なWebの活用は壮大な挑戦でしたが、そのような中でも本学はさまざまな取り組みを行ってまいりました。その取り組みの様子を「この経験を未来へーコロナ禍における甲南大学の教育実践ー」と題して以下ホームページ上にてご紹介しております。

また、後期は原則として対面授業を再開しております。学内の様子をお届けするシリーズ「大学のいま」も連載中ですので、あわせてご覧ください。

<この経験を未来へーコロナ禍における甲南大学の教育実践ー>
<https://www.konan-u.ac.jp/news/archives/29481>



<大学のいま>
<https://www.konan-u.ac.jp/news/archives/30179>



新年懇親会より

1月25日(土) ホテルグランコート名古屋

海外旅行券争奪 ジャンケン大会開催!!

三谷哲也氏(理学48)
が旅行券獲得!!

参加者の皆様がとても楽しみにしている海外旅行券が当たるジャンケン大会。今年も大いに盛り上がりました。(株)JST 西智彦社長には、いつも快くご協賛いただき誠にありがとうございます。



2次会も
盛り上がり
ました



年会費納入者(2020年)

~ありがとうございました~

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|--|--|--|--|
| 武原 茂美 | 石原 朋子 | 宮原 常通 | 谷 幸子 | 源 八重子 | 迫田美津子 | 服部美美子 | 青木 倫子 | 堀 麗子 | 吉田恵美子 | 小野佐庸子 | 【文学】 | 橋本 守人 | 浅村 長寿 | 川崎 澄雄 | 【院修】 | 龜頭 直樹 | 原 靖 | 市山 新 | 【新高】 | 古田 周行 | 福井 亨 | 【旧制】 | 丸谷 昭博 | 東条 利文 | 徳廣 義男 | 舟木 康三 | 藤崎 茂男 | 宮内 章光 | 増山 淳 | 荻野江伊名子 | 【理学】 | 浅野 三香 | 渡辺 和子 | 小幡左夕里 | 前島 恭子 | 楠川 京子 | 安部 裕子 | | | | | |
| 木村 彰男 | 京谷 光雄 | 菊地 宗太 | 井上 勝 | 角田 辰男 | 海川 裕子 | 淀野 充弘 | 沖田 弘子 | 中島 弘子 | 【経済】 | 中西 譲二 | 高磯 昭人 | 山口 啓太 | 西 周一郎 | 松田 吉弘 | 鉄本 晋也 | 山本 敏継 | 篠田 和明 | 斎竹 恭子 | 丹羽 英治 | 朝倉 邦夫 | 三谷 哲也 | 丸谷 昭博 | 東条 利文 | 徳廣 義男 | 舟木 康三 | 藤崎 茂男 | 宮内 章光 | 増山 淳 | 荻野江伊名子 | 【理学】 | 浅野 三香 | 渡辺 和子 | 小幡左夕里 | 前島 恭子 | 楠川 京子 | 安部 裕子 | | | | | | |
| 安居 亮治 | 佐藤 靖彦 | 高木 幸子 | 門本 敏信 | 岡本 邦裕 | 高木 幸治 | 後藤 直彦 | 前川 耕 | 岡田 稔 | 原田 稔 | 大久保博史 | 神保 成一 | 佐々木美郎 | 大中道浩彦 | 村田 正明 | 大橋 賞也 | 岸岡 博雄 | 【法学】 | 杉浦 敏嗣 | 中埜 聖子 | 井上 宗也 | 坂戸 宏通 | 塚田健太郎 | 竹内 友章 | 富山 泰源 | 伊藤 正幸 | 秋田 博子 | 山村 康介 | 前田 滋樹 | 加藤万寿夫 | 青木 正実 | 児山高日出 | 伊藤 紀子 | 猪岡 義昭 | 前川 祥一 | 池田 裕二 | 滝原 順 | | | | | | |
| 梶野 大介 | 村上 謙太 | 岩崎 康志 | 塩川 尚人 | 鳥居 恒夫 | 達川 秀榮 | 酒井 晃雄 | 五藤 真二郎 | 尾崎 久孝 | 溝田 有男 | 福田 智彦 | 西 貴雄 | 内藤 孝久 | 嶋津 宗利 | 前田 康二 | 川崎 達司 | 今井 真人 | 藤本 隆三 | 津山 昭 | 立松 憲明 | 岩田 憲明 | 出柄 凱信 | 【経営】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

例年通りの運営が難しい中ですが、2021年の年会費の御協力を頂きました方へ後日、粗品を送付いたします(2月末日までに納入した方が対象、3月以降に発送予定)

年会費納入のお願い

東海甲南会の活動は皆様から頂く貴重な年会費で賄われており、毎年総会で決算報告させて頂いております。皆様のご協力に感謝申し上げますとともに、次年度も同封の振込用紙にて、又は下記の口座へ3,000円以上のお振込みをお願い申し上げます。

個人情報の取扱いについて

卒業生データは「個人情報保護法に関する法律」及び同窓会本部の「名簿管理システム利用規定」を遵守し、プライバシー保護に十分な配慮を行っております。同窓会活動の案内などをご希望されない方は、事務局までお知らせ下さい。

東海甲南会
県別在住者数

愛知県	651名
岐阜県	184名
三重県	358名
静岡県	148名
その他	18名
合計	1359名

事務局ご案内

東海甲南会事務局 河野 佳子
〒466-0052
名古屋市昭和区村雲町4番6号
TEL: 052-889-0607
FAX: 052-889-0750
e-mail t-konan@goo.jp
年会費振込先

【三菱UFJ銀行】
鶴舞支店 普593257 東海甲南会
【ゆうちょ口座】12110-49300721 東海甲南会
【郵便振替口座】00840-9-57375 東海甲南会

編集後記

1月に開催した総会、新年懇親会以来、新型コロナウイルスの影響で皆様とお会いできない日々が続く、どのように過ごされているか、想像するしかない毎日でした。感染症対策を万全にして集まることはできないだろうか、役員はもちろん、会場とも相談したりして模索しましたが、このような状況の中で、皆様の健康と安全を考えますと、会合を開くことは難しく大変残念です。東海甲南会の皆様と築いてきた心の繋がりや絆を大切に、一日も早くまた楽しく集まれる日が戻ります様、どうか皆様、くれぐれもお身体を大切に、そして元気にお過ごしください。またお目にかかれそうです。

(事務局・河野佳子)

東海甲南会は2023年
創立50周年を迎えます